

(南あわじ市)選挙管理委員会マニフェスト・シート

選挙期日:平成23年4月10日

選挙名:兵庫県議会議員選挙

■目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1 広報・啓発	懸垂幕・横断幕・啓発看板の見直し	懸垂幕は1箇所(通常は5箇所掲示)、横断幕は3箇所(通常は4箇所)にする。	懸垂幕・横断幕1本予算1.5万×5ヶ所=7.5万削減及び、これらを設置する職員の負担の軽減となり、この削減した部分で新たな効果的な啓発方法で啓発を行う。	地元小中学生から募集された選挙啓発ポスターの受賞作品を使つてのポスターや市役所等の窓口置くミニのぼりの作成や市HP、CATVの活用により選挙期日の広報を行う。	懸垂幕4箇所、横断幕1箇所を削減し、その経費でミニのぼりやポスターの作成。	懸垂幕・横断幕を減らした影響は見られなかった。ミニのぼりは、期待したほどの効果はえられなかった。小学生の入選したポスターを使った啓発ポスターは、各施設やショッピングセンターも目立つところに貼っていただき効果があったと思われる。保育所幼稚園児を使ったCATVの独自の啓発も効果があった。
2 投票	投票所の数・場所・従事者数の見直し	実施済				
3 開票	目標時間の設定	開票時間45分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全体が共通意識、目的意識を持てる。</li> <li>・有権者にすばやく結果が伝える</li> <li>・開票事務職員の負担軽減及び人件費の軽減</li> </ul>	開票方法の手順の見直しと、職員に対して目標達成時間の設定根拠の説明	開票時間47分	職員が与えられた業務から目標達成するため、個々の持ち場で又班で打合せし、業務に取り組んだ。次回への反省点やもっと時間短縮できる方法も検討する。目標時間より2分オーバーしたが、今までは1時間以上費やしていた開票時間を1時間以内で行った自信と職員の意識改革にはつながり、市民の方にはすばやく結果を知らしめることができたので、目標達成したと云っていいと思われる。
	中間発表の廃止	廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表のための余計な手間がかからない</li> <li>・中間発表用の準備物・掲示物の作成が不要</li> </ul>	上記目標時間の達成なら必然的に中間発表はなくなるが、事前に従事者や関係機関、マスコミ等には、発表しておく。	中間発表廃止	すばやく結果を知らしめたので、不要であった。報道機関にも事情を説明した時には、中間発表よりもすばやく結果がほしいとのこと。今後、長時間にわたる場合等の対応が必要であるが、原則中間発表は廃止でもいいかと思う。

■上記以外の目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1 投票	有権者が投票しやすい投票所づくり	ショッピングセンター内に投票所の設置。	有権者が気軽に投票ができる。	ショッピングセンター内1ヶ所に期日前投票所を設置する。	ショッピングセンターに設置	気軽に投票ができる。女性の投票者が増加した。市内の複数の期日前投票所の中で一番投票数が多かった。
2						